



平成 23 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 徳植 桂治
(コード番号 5233 東証第 1 部、福証)
問合せ先 執行役員総務部長 笠村 英彦
(T e l 0 3 - 5 5 3 1 - 7 3 3 4)

大船渡工場におけるがれき等の焼却処分の開始について

東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

大船渡工場（岩手県大船渡市）は、津波による浸水など震災の影響を受け、セメント生産を停止しておりますが、この度、下記のとおり生産設備の一部を使用して、近隣地域のがれき等の焼却処分を開始いたしますのでお知らせいたします。また、現時点での被災設備の復旧見通しを併せてお知らせいたします。

記

1. がれき等焼却処分の内容

①処分開始日

平成 23 年 6 月 22 日（水）午後（予定）

②使用設備

大船渡工場 5 号キルン

③処分量（計画値）

日量 約 300 トン

④がれき等の搬出自治体

岩手県大船渡市、岩手県陸前高田市（当面の措置）

⑤その他

今回開始した焼却処分は、当面（8 月までを予定）試行として実施します。

なお、この試行中に最適な運転方法を確認し、効率的に処分を実施してまいります。

2. 被災設備の復旧見通し

現時点での被災設備の復旧見通しは次のとおりです。

①大船渡工場

5号キルンでの11月中のセメント生産の再開を目指しております。

(がれき等の焼却処分は継続)

②サービスステーション

現在停止中のSSについては、8月末までの復旧を目指しております。

(八戸東SS、八戸西SS、仙台SS、相馬SS、小名浜北SS、小名浜南SS)

3. 業績に与える影響

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、本件を含め、現時点で合理的な算定が困難であることから未定としておりますが、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

以 上